

# 公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

## 2023年度 事業計画書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

### 1 博覧会の開催に向けた事業の実施

#### (1) 業務領域別の計画策定・推進

博覧会の開催準備を着実に推進するため、基本計画を踏まえた業務領域別の計画を策定・推進するとともに、参加招請や植物調達に関する調整等を進める。

- ア 展示・出展計画：シンボル展示・庭園基本設計、出展要項作成、参加国招請活動
- イ 行催事計画：行催事基本計画策定（公式行事、主催者／参加者催事等）
- ウ 会場計画：会場実施設計、建築基本計画・基本設計
- エ 植物監理計画：調達品目調整
- オ 運営計画：会場運営基本計画策定（来場者サービス、会場管理等）
- カ 輸送計画：輸送対策協議会での議論を踏まえた基本計画策定
- キ コミュニケーション計画：公式ロゴマーク等を活用した広報 PR・機運醸成活動 等

#### (2) 環境影響評価手続の実施

環境影響評価手続を横浜市の条例に基づき計画的に実施する。

- ア 環境影響評価準備書の公告・縦覧及び説明会の開催
- イ 環境影響評価書の作成 等

#### (3) 国際機関との調整

国際園芸家協会（AIPH）の承認及び博覧会国際事務局（BIE）の認定を受けた国際園芸博覧会の開催に必要な国際機関との連絡・調整を行う。

- ア AIPH及びBIEの要件等に基づく国際園芸博覧会特別規則や計画等の検討
- イ AIPH及びBIEとの連絡・調整 等

## 2 博覧会の機運醸成に関する事業の実施

博覧会の認知向上を図るため、公式ロゴマーク等を活用し、広報 PR・機運醸成活動を実施する。

- ア 国内外のイベント等での情報発信
- イ 公式ホームページ等での国内外への情報発信
- ウ 広報ツール・活動計画の検討・展開 等

## 3 事務局体制の整備・強化と健全な財務運営

### (1) 事務局体制の整備・強化

国・経済界・自治体から多様な人材を確保し、事務局体制を強化する。

- ア 事務局体制の整備・強化、業務に応じた人材の確保
- イ 効率的・効果的な事務局体制のあり方等の検討 等

### (2) 効果的・効率的な予算の管理・執行

円滑な開催準備と健全な財務運営の両立を図るため、効果的・効率的な収入確保・支出管理に取り組む。

- ア 基本計画で定めた資金計画に基づく資金調達・予算管理
- イ 予算執行段階における事業実施方法の検証、コスト削減
- ウ 入札・契約における適正な競争環境や適切な履行の確保 等

### (3) 財務基盤の強化に向けた資金調達

協会の財務基盤を強化するため、資金調達活動に取り組む。

- ア 寄附金の募集・拡充に向けた取組
- イ 補助金等の各種資金の確保に向けた調整 等